



未来へとつなぐ襷

第38回船橋市小学生・女子駅伝競走大会

2月1日(土) 船橋市運動公園

成人の日駅伝を終えて20日あまりたった先週土曜日、女子駅伝大会当日を迎えました。女子も男子同様、毎朝のランニングに参加してきた70名以上の生徒達の中から選抜された陸上部・女子バスケット部・女子サッカー部から成るメンバーがタスキを繋ぎました。結果は、全出場校中3位と目標を超える結果をだしてくれました。さらに、村山優羽さん(陸上部・1-10)は、5区の出場選手の中で最も早いタイムを出して「区間賞」を取りました。

思えばここまで本当によく頑張ってきました。毎朝、ひたすら校庭の周回コースを走っていた姿が思い出されます。特に寒い時期になってからは、早朝から凍てついた地面を踏みしめて走るの、とてもつらかったと思います。ここまで頑張れたのは、毎朝一緒に走ってきた仲間達がいたことも大きいでしょう。当日も大勢のサポートメンバーに支えられ、さらに野球部をはじめ、多くの生徒や保護者のみなさんの声援を受けたことで、一人一人が本来の自分の力をしっかり出し切れたのだと思います。

応援の力は、走る選手を後押しする風を吹かせるとともに、応援している生徒自身にも自信と勢いをくれるものです。子ども達には「いま応援している自分は、次は必ず応援される側になる。」という気持ちを忘れないでいてほしいと思います。

男子・女子ともに多くの部活動の生徒が参加して、毎朝取り組んできたランニングを通して生まれてきた駅伝の「勢い」は、女子駅伝の翌日に出場した習志野市民駅伝にも波及し、男子チームが優勝し、桶田悠生くん(1-7)が、区間賞を取りました。この「勢い」が船橋中学校全体の追い風となり、生徒一人一人に力を与えてくれることを期待しています。



※女子は明日の県新人駅伝大会に出場します。(県立柏の葉公園内コース 10:15 スタート予定)